

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

令和5年春から開始となる接種などの情報の確認を

令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種のスケジュールなどの情報をお伝えします。
 なお、現在実施している令和4年秋開始接種(オミクロン株対応ワクチン接種)は、5月7日(日)で終了となりますので、注意してください。
 詳しくは、健康増進課(☎1321)へ。
 ※このページの情報は、3月24日時点の情報です

令和5年度の接種スケジュール

令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種のスケジュールが、国から別図1のとおり示されました。

令和5年春から開始となる接種(令和5年春開始接種)は、初回接種(1・2回目接種)が完了した65歳以上の人や、5〜64歳の基礎疾患を有する人、医療従事者などを対象に5月8日(月)以降に接種を開始する予定で準備を進めています。
 また、令和4年度まで実

令和5年春開始接種の接種券

初回接種を終了した65歳以上の人が、4月中に接種券を発送します。
 5〜64歳の基礎疾患を有する人、医療従事者など本人からの申請に基づいて、接種券を発送します。

なお、申請は、4月10日(月)から受け付けます。
申請方法 接種済証など、接種券番号が確認できるものを用意して、次の①または②の方法で申請してください。
 ①電話申請 電話で渋川市コロナワクチンなんでも相談(☎050(3816)9016・受付時間：午前9時〜午後6時)へ
 ※日曜日、祝日、年末年始は受け付けを休止します
 ②書類申請 申請書を記入し、郵送、ファクスまたは直接健康増進課(〒377-0007・石原6-1-25 7248)へ
 ※申請書は、健康増進課、



各行政センターまたは市ホームページにあります。
 ※電話申請および書類申請の他に、今後、電子申請(厚生労働省の「コロナワクチンナビ」による申請)も受け付ける予定です。現在、国のシステムの調整を行っているため、電子申請が利用可能になり次第、先行して市ホームページでお知らせします

予約専用電話などの対応日時を変更します

「渋川市コロナワクチン予約専用電話(☎050-8882-6271)」および「渋川市コロナワクチンなんでも相談(☎050-3816-9016)」の受付の対応日時について、4月から次のとおり変更します。
【4月からの受付の対応日時】
 月〜土曜日の午前9時〜午後6時(祝日、年末年始を除く)



(別表1) 接種の予約スケジュール

予約開始日	予約ができる接種日
3月22日	4月3日(月)〜16日(日)
4月4日(火)	4月17日(月)〜5月7日(日)

(別表2) 令和4年秋開始接種ができる医療機関一覧

■「ぐんまワクチン接種LINE予約システム」または「予約専用電話(☎050-8882-6271)」で予約する医療機関

地区	医療機関名
渋川	石北医院
	川島医院
	川島内科クリニック
	慶生医院
	塚越クリニック
	中野医院
	北毛診療所 ※18歳以上のみ
	井口医院
	とまるクリニック
伊香保	ふるまき内科医院
	北毛病院 ※16歳以上のみ
	原沢医院

■直接医療機関で予約を受ける医療機関

地区	医療機関名など
渋川	■青い鳥ファミリークリニック クリニックのホームページから随時予約できます
	■本沢医院(20歳以上のかかりつけの人のみ) 月〜土曜日の午前9時〜午後5時30分に電話(☎23-6411)で予約できます

※医療機関によっては、予約を受けない週があります

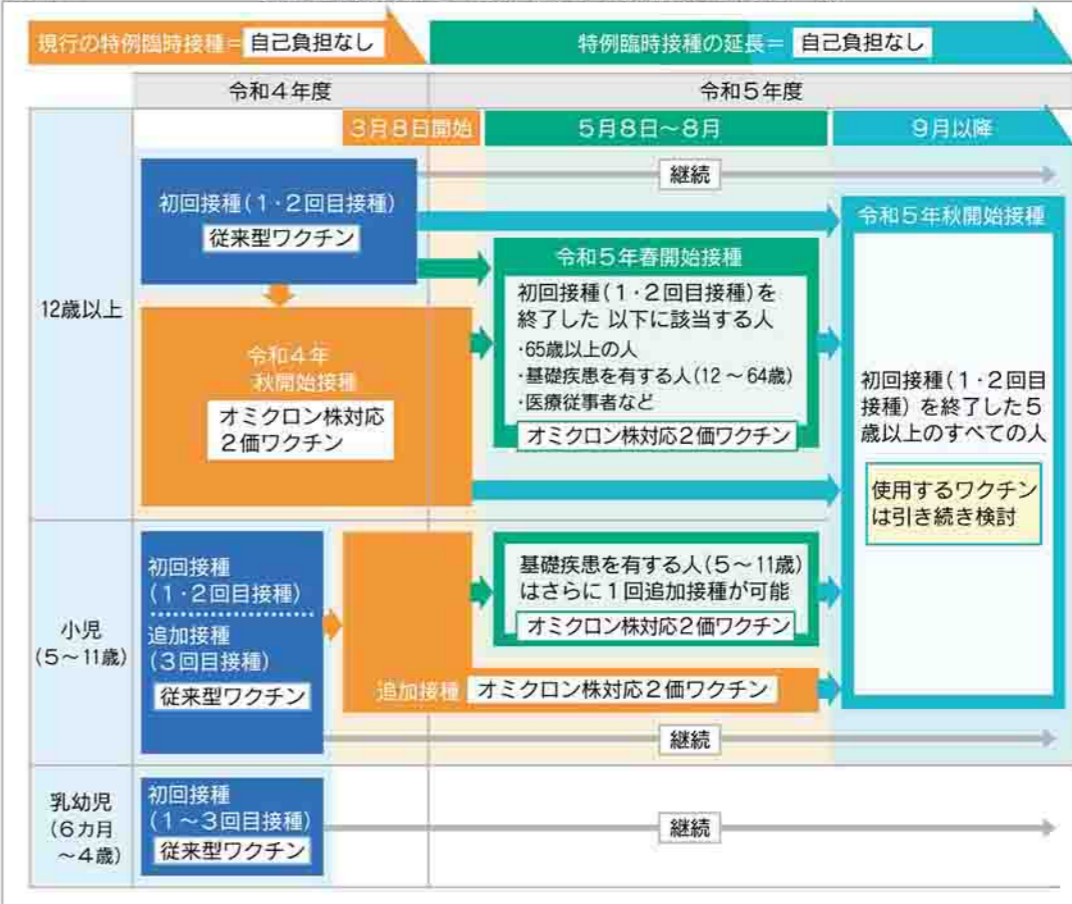
令和4年秋開始接種は5月7日で終了
 12歳以上を対象とした令和4年秋開始接種(オミクロン株対応ワクチン接種)については、5月7日(日)で終了となります。
 また、令和4年秋開始接種を受けていない人のうち、令和5年春開始接種の対象ではなく、令和4年秋開始接種を希望する場合は、5月7日(日)までに接種を受けてください。
【令和4年秋開始接種の概要】
 対象 初回接種(1・2回目接種)が完了している12歳以上の人で、前回接種から3カ月以上経過している人

接種回数 1人1回
 予約方法 次のいずれかの方法で、前回接種日から3カ月以上経過した日で予約してください
 ①ぐんまワクチン接種LINE予約システム
 LINEで、県デジタル窓口に登録して予約する。
 ②LINE予約サポート窓口
 市役所本庁舎および各行政センター
 受付時間 午前8時30分〜午後5時15分(閉庁日を除く)
 持ち物 スマートフォン(持っている人のみ)、接種券
 ③渋川市コロナワクチン予約専用電話
 電話番号 050(8882)6271

受付時間 午前9時〜午後6時(原則月曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く)
 ※4月から受付時間の変更になりますので、注意してください
 ①〜③の予約の共通事項
 原則、毎週月曜日の午前9時〜火曜日の午前9時は予約受付を休止します



(別図1) 令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種のスケジュール



初回接種の情報 (市ホームページ)

12歳以上	小児(5〜11歳)	乳幼児(6カ月〜4歳)
-------	-----------	-------------

带状疱疹予防接種の費用を助成します

対象ワクチン(どちらか1種) ※詳細は別表1参照

①生ワクチン(ピケン)

②不活化ワクチン(シングリックス)

対象 次の2項目の両方に該当する人

①接種日に50歳以上で本市に住民登録がある

②今までに带状疱疹予防接種の費用助成を一度も受けたことがない

※助成の回数は1人につき、生ワクチン1回または不活化ワクチン2回のみ

助成額 別表1のとおり

接種期限 令和6年3月31日(日)

■委託医療機関(別表2)にて接種する場合

接種方法 直接医療機関へ事前の予約を行い、予防接種を受けてください

※予診票は委託医療機関に置いてあります

自己負担額 各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額

■委託医療機関以外で接種する場合

申請手続 事前に市保健センターに連絡してください。予診票などの必要書類を送付します

接種費用の支払い 接種当日に各医療機関で全額

支払ってください。後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払います

助成金の申請期限 接種が完了した翌月末

問合せ先 ■市保健センター(☎1321)

(別表1) 带状疱疹ワクチン比較表

ワクチン種別	生ワクチン(ピケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回(1回目から2カ月空けて2回目を接種)
接種方法	皮下注射	筋肉注射
予防効果	50~60%	90%
副反応	注射部位の痛み、腫れ、発赤(3日~1週間で消失) ※非常にまれにアナフィラキシー、血小板減少性紫斑病など重篤な副反応が現れることがあります	注射部位の痛み、発赤、腫れ、筋肉痛、全身倦怠感、悪寒、発熱など(3日~1週間で消失) ※非常にまれにアナフィラキシーなど重篤な副反応が現れることがあります
接種費用	7,000円~1万円程度	1回当たり2万2,000円~2万5,000円程度
助成金額	1回当たり6,000円	1回当たり1万5,000円

(別表2) 带状疱疹予防接種の委託医療機関(接種には医療機関への事前予約が必要です)

地区	医療機関名	電話番号	生ワクチン	不活化ワクチン	
波川市	青い鳥ファミリークリニック	26-2681	○	○	
	赤城開成クリニック	20-6500	○	○	
	有馬クリニック	24-8818	×	○	
	井口医院	25-1100	○	○	
	石北医院	22-1378	○	×	
	大谷内科クリニック	20-1881	○	○	
	神山内科医院	22-2181	○	○	
	川島医院	22-2421	×	○	
	川島内科クリニック	23-2001	○	○	
	慶生医院	22-0210	○	○	
	厚成医院	22-1060	○	○	
	斎藤内科外科クリニック	22-1678	×	○	
	佐藤医院(北橋)	52-3003	○	○	
	高野外科胃腸科医院	24-2454	×	○	
吉岡町	塚越クリニック	60-7700	○	○	
	とまるクリニック	26-7711	○	○	
	中野医院	22-1219	○	○	
	奈良内科医院	25-1155	○	○	
	原沢医院	72-2503	○	○	
	波川市	ふるまき内科医院	25-8881	○	×
		本沢医院	23-6411	○	○
		関口病院	22-2378	○	○
		北毛病院	24-1234	○	○
		駒寄こども診療所	55-5252	○	○
佐藤医院(吉岡)		54-2756	○	○	
竹内小児科		30-5151	○	○	
横東さいとう医院		54-1055	○	○	
横東わかばクリニック		20-5531	○	○	
横東わかばクリニック		20-5531	○	○	

※かかりつけの患者を優先して受け付けます

おたふくかぜ予防接種

1歳以上5歳未満を対象に費用助成を開始します

市は、4月1日から小児のおたふくかぜ予防接種に係る費用の一部助成を行います。

対象 次の2項目の両方に該当する人

①1歳以上5歳未満で、接種当日に本市に住民登録がある

②今までにおたふくかぜ予防接種の費用助成を一度も受けたことがない

助成額 3,000円

※接種1回分を助成します。ただし、推奨されている接種回数は2回です



■委託医療機関以外で接種する場合

接種費用の支払い 接種当日に各医療機関で全額支払ってください。後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払います

助成金の申請方法 接種完了後、次の書類を保健センター窓口または郵送にて提出してください

①申請書(申請者は保護者)

②医療機関の領収書(原本)

③予診票(コピー可)

④申請者の本人確認書類(運転免許証や健康保険証など)

⑤振込先口座番号が分かるもの(通帳またはキャッシュカード)

問合せ先 ■市保健センター(☎1321)

ホームページID 103

81

(別表3) おたふくかぜ予防接種の委託医療機関

地区	医療機関名	電話番号	地区	医療機関名	電話番号
波川市	青い鳥ファミリークリニック	26-2681	波川市	ふるまき内科医院	25-8881
	赤城開成クリニック	20-6500		本沢医院	23-6411
	井口医院	25-1100		波川中央病院	25-1711
	石北医院	22-1378		関口病院	22-2378
	神山内科医院	22-2181		北毛病院	24-1234
	吉岡町	川島内科クリニック	23-2001	駒寄こども診療所	55-5252
		慶生医院	22-0210	佐藤医院(吉岡)	54-2756
		塚越クリニック	60-7700	竹内小児科	30-5151
		中野医院	22-1219	横東さいとう医院	54-1055
原沢医院	72-2503	横東わかばクリニック	20-5531		

※医療機関ごとに接種できる曜日や時間は異なります。詳しくは、直接医療機関へお問い合わせください

四種混合ワクチンの対象年齢を拡大します

令和5年4月1日から、四種混合ワクチンの対象年齢を次のとおり拡大します。お子さんの予防接種を予約する際などは、注意してください。

変更前 生後3カ月~7歳6カ月
変更後 生後2カ月~7歳6カ月
問合せ先 ■市保健センター(☎1321)
ホームページID 434



人間ドック検診費の一部を助成

市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者が対象です

助成を受けるためには事前の申請が必要です。対象・助成額など 別表1のとおり
申請方法 医療機関へ予約後、受診前に保険年金課または各行政センターへ申請時に持参するもの。保険証、受診シール、質問票、振込先口座情報が分かるもの(別表2の医療機関以外)

受診する人のみ ※受診シールと質問票は、5月下旬ごろに郵送します。届く前に申請する場合は持参不要です
助成方法 ▽別表2の指定医療機関で受診し助成券発行▽別表2以外に受診後、助成金を口座へ振り込み
注意事項 ▽医療保険の種類により申請期限・受診期限

が異なりますので、確認してください ▽本市の助成制度による人間ドック、特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診できるのは、年度内にいずれか1回のみです ▽受診当日に市国民健康保険などから脱退している場合、市の助成は受けられません。検診費用は全額自己負担となります



▲国保ドック助成



▲後期ドック助成

新型コロナウイルス感染症 傷病手当金と 傷病見舞金の 支給を延長します
 3月31日を期限としていた手当金・見舞金の支給を、5月7日(日)まで延長します。
 詳しくは、本保険年金課(☎2461)へ。
傷病手当金について
 支給対象 市国民健康保険に加入している被用者
支給額 日額平均給与×3分の2×支給対象日数
傷病見舞金について
 支給対象 市国民健康保険に加入する個人事業主など
支給額 被保険者1人につき20万円(1回限り)
 ※令和5年4月1日以降に新型コロナウイルス感染症に感染した人は6万円
申請期限 7月31日(月)
共通事項
申請方法 支給要件の確認などが必要のため、保険年金課へ電話で問い合わせてください

(別表1) 令和5年度人間ドック検診費助成について

医療保険の種類	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象	国民健康保険税を完納している世帯の人で、特定健康診査を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納している人で、後期高齢者健康診査を受診しない人
受診期限・助成申請の受付期限(※1)	令和6年3月31日(日)	令和6年1月31日(水)
対象の検診(※2)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診 ※3)	
助成額	検診費の3分の2以内	
上限額	①日帰り 2万5,000円 ②二日 3万円 ③脳(日帰り併診)	2万円

※1 申請受付日は市役所開庁日です
 ※2 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件であり、検査内容によっては助成の対象にならない場合があります。事前に医療機関に確認してください
 ※3 令和3年度、令和4年度に脳ドック助成を受けていない人

(別表2) 令和5年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	助成している人間ドック			電話番号
		日帰り	二日	脳	
渋川市	石北医院	○	-	-	22-1378
	大谷内科クリニック	○	-	-	20-1881
	川島内科クリニック	○	-	-	23-2001
	北関東循環器病院	○	○	○	027-232-7111
	渋川中央病院	○	-	○	25-1711
	塚越クリニック	○	-	-	60-7700
	中野医院	○	-	-	22-1219
前橋市	北毛病院	○	-	○	25-2079
	県立心臓血管センター	○	○	○	027-269-7455
高崎市	群馬中央病院	○	○	○	027-243-2212
	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	○	○	○	027-353-2277
	三愛クリニック	○	-	-	027-373-3111
	日高病院	○	-	○	027-362-1944
伊勢崎市	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ	○	-	-	0270-26-7000
	玉村町 角田病院	○	-	○	0270-50-3315

※北毛病院については、組合員が組合員以外かにより検診費が異なりますので、申請時に組合員かどうかを確認します

胃内視鏡検査(50歳以上の人が対象)

がんの早期発見には定期的な検査の受診を

検査を希望する人は申し込みをしてください。申込者へ受診に必要な書類を郵送します。
検査期間・対象・自己負担金 別表3のとおり



申し込み方法 電話または直接市保健センターへ
申込期間 4月3日(月)～11月30日(木)
受診方法 指定医療機関(別表4)での個別検診
注意事項 ▽同じ年度内に胃内視鏡検査と胃部X線検査(バリウム)の両方は受診できません ▽市の胃内視鏡検査を受診した人は、来年度は市の胃内視鏡検査および胃部X線検査(バリウム)

を希望する人は申し込みをしてください。申し込みは不要です。直接、医療機関へ予約してください。
 胃内視鏡検査は、胃以外にも食道や十二指腸も直接目視できる検査であり、経鼻・経口のいずれかの方法を選択できます。
 50歳代は、がんにかかる人が増えてくる年代であり、胃がんは大腸がんの次に日本人が多くかかるがんです。早期発見・早期治療のため、ぜひ、受診してください。
 詳しくは、市保健センター(☎1321)へ



▲胃内視鏡検査について

(別表3) 令和5年度胃内視鏡検査

検査期間	6月1日(木)～12月23日(土)
対象	50歳以上(令和6年3月31日現在)で、以下の①～⑤のいずれにも該当しない人 ①令和4年度の市の胃内視鏡検査を受診した ②消化性潰瘍などの胃の病気で治療中または経過観察中(ピロリ除菌中の人を含む) ③胃の不快感や胃痛などの自覚症状がある ④胃を全て取る手術を受けた ⑤病気の種類に関わらず、入院中 ※検査時、医師の判断により検査できない場合があります
自己負担金	2,000円 ※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります

50歳になる人へ 無料で胃内視鏡検査を受診できます



初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳の人(昭和48年4月1日～昭和49年3月31日生まれ)は、胃内視鏡検査の自己負担金が無料になります。対象者には、必要書類を郵送しますので、申し込みは不要です。直接、医療機関へ予約してください。

(別表4) 胃内視鏡検査の指定医療機関

地区	医療機関名	電話番号	地区	医療機関名	電話番号
渋川市	井口医院	25-1100	渋川市	ふるまき内科医院(経鼻のみ)	25-8881
	石北医院	22-1378		森医院	23-8733
	大谷内科クリニック	20-1881		湯浅内科クリニック	20-1311
	川島内科クリニック	23-2001		北関東循環器病院	027-232-7111
	斎藤内科外科クリニック	22-1678		渋川中央病院	25-1711
	塚越クリニック	60-7700		渋川医療センター	23-1010
	中野医院	22-1219		関口病院	22-2378
	奈良内科医院	25-1155	吉岡町 大滝クリニック	30-5800	
	原沢医院	72-2503	榛東村 榛東さいとう医院	54-1055	

※検査方法は経鼻と経口から選択できます(「経鼻のみ」と記載のある医療機関を除く)